

平成23年6月23日  
筑波大学

## 筑波大学における「つくばグローバル・イノベーション推進機構」の設立について

このたび、筑波大学では、筑波研究学園都市の知の集積を活かしつつ、イノベーションを推進し、教育研究活動の成果を社会に還元するとともに、我が国の国際競争力を強化するため「つくばグローバル・イノベーション推進機構」を学内組織として7月1日に設立いたします。

### 1. 設置の背景

平成22年1月に策定された「新たなつくばのグランドデザイン」では、地域連携型の研究プロジェクトの推進と、プロジェクトを支援する組織（ハブ組織）を茨城県やつくば市のイニシアティブと併せて、筑波大学や主要な立地機関の責任ある参画により、早急に立ち上げることを提言しております。

また、現在、つくばにおいては、研究機関の集積を最大限活用し、「グリーン・イノベーション」「ライフ・イノベーション」を生み出し、科学技術による国際競争力向上を目指す国際戦略総合特区提案が検討されています。

こうした機会をとらえ、今般、筑波大学では、つくばの新たな発展段階により積極的・戦略的に対応していくため、学内組織として、「つくばグローバル・イノベーション推進機構」を設置することとしました。

### 2. 設立日

平成23年7月1日

### 3. 業務

- (1) 研究開発の推進及びその成果の普及を図るための国、地方公共団体、試験研究機関、大学、民間等の連携の強化
- (2) 国際的に活躍できる人材の育成及び確保
- (3) 筑波研究学園都市の国際化の推進
- (4) 広報及び情報の提供 など

### 4. 場所

筑波大学春日プラザ4階

### 5. 看板上掲式

平成23年7月上旬

# つくばグローバル・イノベーション推進機構について

産学独連携支援機能

人材育成・確保支援機能

国際化推進機能

情報共有・発信機能



分野・機関・地域を超えた連携を支援



(春日プラザ外観)



## (参考)春日プラザの概要

- ・敷地 5,900㎡ 駐車場101台
- ・建物 RC造 4階建て 延べ4,031㎡



## フロア構成

4F

つくばグローバル・イノベーション推進機構 H23.7.1～



1F

国際部 H22.10～

- ・ワンストップ外国人対応窓口
- ・日本語・文化研修